

令和8年度 新任式、始業式

4月8日(水)

令和8年4月8日新任式、始業式、部活動の報告会と表彰が行われました。

新しく転任していらした先生方をお迎えし、出雲工業高校は
令和8年1学期をスタートしました。

新しい学年になり、気持ちを新たに学習や部活に取り組みましょう。

次のページより始業式にお話しされた校長先生の式辞を掲載します。



おはようございます。今日から新年度がスタートします。今年度も可能な限り、生徒の皆さんが、様々なことに挑戦できるように環境を整えていきたいと思えます。先ほど 11名の新しい先生方をお迎えしました。さらに、明日の入学式では 157名の新1年生を迎え、全校生徒428名の出雲工業高校がスタートします。新年度の始めに、2年生と3年生の皆さんには今一度、初心に戻り、入学当時の少しの不安と大きな希望に満ちた、新鮮な気持ちを思い出してほしいと思えます

今日は、この1年間様々なことに取り組む時に、心にとめておいてほしい「出会い」の話をします。3学期終業式では、「別れ」の話をしました。「別れ」という言葉の持つネガティブなさみしいとらえ方に対して、これまでの自分を一度脱ぎ捨て、新しい自分に出会うための「脱皮」あるいは「第二の誕生」というポジティブなとらえ方を持ちましようとお話ししました。今日から始まる令和8年度、皆さんには、どんな出会いやご縁が訪れるでしょう。一生に訪れる「出会い」は約3万人でした、その多くは、偶然すれ違った人、一度きりの「一期一会（いちごいちえ）」の人かもしれません。しかし、その出会いを一生の宝物のような「ご縁」に変えられるかどうかは、皆さんの「心の窓」の開け方次第です。

■相手の良さを見つけようとする好奇心、■自分との違いを面白がれる心の余裕、■「ありがとう」と言葉にする勇気、こうした小さな「行動」や「思い」が、なにげなく思ってきた「クラスメイト」や「チームメイト」、今日発表されるクラス担任や授業担当の先生を、切磋琢磨し合える「親友」や、将来自分を助けてくれる「恩人」へと変えていくのです。

これから始まる一年間、皆さんには多くの出会いがあります。時には苦手だと感じる人との出会いもあるでしょう。しかし、その出会いすらも、自分の視野を広げ、心を磨くための大切な「ご縁」です。

どうか、新しい出会いを避けず・恐れず、「オープンマインド」・自分の心を開いてみてください。皆さんがこの一年で、一生モノの素晴らしい「ご縁」をたくさん結んでいくことを期待して、私のあいさつといたします。ありがとうございました。